

— 癸卯（みずのとう） —

2023年1月10日、3学期のスタート。前日の月曜日から恵田っ子の様子がとても気になりました。近隣の学校では、感染症と今年はインフルエンザに罹患する子供たちもすでに報告されていると聞いていました。睫毛も凍るほど冷えた朝の空気。子供達が登校してくる姿に胸が躍りました。



始業式を終えた教室では、いよいよ書き初め大会が行われました。どの学級にも「自分の字」に向かう真剣な恵田っ子達の姿。登校時に**1月27日 待望の?雪でした**
「書き初め大会の金賞目指して昨日の夜も何枚も練習してきた。全力で頑張る。」

と話してくれた恵田っ子もいました。墨の香、ピーンと張りつめた空気。とめ・はね・はらいをする一人一人の息遣いまで聴こえてきそうでした。落ち着いた3学期を迎えることができたこと、大変嬉しく思います。冬休み中もお子様が無事に元気にすごせるようご配慮いただきました各ご家庭の皆様、心よりありがとうございました。

2023年は「干支」によると「癸卯 みずのとう」。癸は雨や雫の象徴であるとともに古いものを整理して次へ進むという意味をもつそうです。卯は新しいものの息吹を表しているそうです。

3年間にわたる新型コロナウイルス感染症を乗り越えてきた日々。その過程で新たに身に着けた力や知恵をバネに、新しい一年を恵田っ子達と共にしっかりと歩んでいきたいと思えます。3学期、4人の6年生と過ごせるのは49日です。一日一日を大切にすごしていきます。

自分達の手でもっと素敵な恵田小学校に!



代表委員会の5年生・6年生が「今の自分を見直してもっと素敵な学校に」という願いを込めて「**生活スッキリ38**」活動に取り組んでくれています。4月から1つお兄さん・お姉さんになる恵田っ子達。毎日の生活を確認し見直していくことで、もっと自慢の恵田小学校にしていってくださることを願います。

恵田小学校では、3年生が豊かな恵田の自然の中で育まれている野鳥について「総合的な学習」の時間を通して学んでいます。学校の周りを歩きながら本物の姿を観察したり、鳴き声を聴いたりしています。岡崎野鳥の会 立石様に講師として来て頂き、一緒に学区を歩きながらたくさんのお話を教えて頂きます。立石さんが話して下さる野鳥の話に恵田っ子達は目を輝かせています。その立石様が「こんなにたくさんの野鳥と出逢える恵田は素晴らしい。」といつも言って下さいます。一年間の野鳥についての学びを3年生8人が、昇降口(職員玄関の隣です)写真などを使ってとても素敵にまとめてくれました。ご来校の際にはぜひ見ていって下さい。(出逢えたらステキ。レア度もあります。)